

# 本巢市の財務状況把握の結果概要

(H31.3.26 財務省 東海財務局岐阜財務事務所)

## 総合評価

平成29年度



今後の見通し(平成34年度)

債務償還能力 → やや注意

資金繰り状況 → やや注意

債務償還能力 → 問題ない

資金繰り状況 → 問題ない

## 財務指標

指標	① 実質債務月収倍率	② 債務償還可能年数	③ 行政経常収支率	④ 積立金等月収倍率
	$\left( \frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収入} \div 12} \right)$	$\left( \frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収支}} \right)$	$\left( \frac{\text{行政経常収支}}{\text{行政経常収入}} \right)$	$\left( \frac{\text{積立金等残高}}{\text{行政経常収入} \div 12} \right)$
問題なし	8.0月 ↓ 14.4月	7.0年 ↓ 8.8年	13.5%	7.5月 ↓ 3.8月
やや注意	18.0月	15.0年	10.0% ↑ 9.4%	3.0月
注意	24.0月		0.0%	1.0月

債務償還能力

資金繰り状況

## 留意点

貴市の市域は、南北に広がる形状となっており、人口の7割が集中する南部地区は平野部が広がり、名古屋市、大垣市への交通利便性は高く、住宅地としてだけでなく、企業の工場や商業施設などが数多く立地し、利便性の高さから地価の水準は高くなっている。また、山林が多くを占める北部地区においても、大手電力会社の水力発電施設があることから固定資産税収入は類似団体に比べて高く、景気動向に左右されにくい税収構造を保持している。

しかしながら、貴市は、平成31年度から普通交付税の合併算定替えによる特例措置が終了することで地方交付税の減少を見込んでいるほか、北部地区をはじめとした人口減による個人住民税の減少などを見込んでいることから、健全な財政状況を維持するため、財政運営にあたって以下の点に留意されたい。

### ○東海環状自動車道IC等を活かした企業誘致について

工業団地の開発など企業誘致による産業振興に注力しており、東海環状自動車道(仮称)糸貫IC・本巣PAの供用開始(平成36年度供用開始予定)に合わせ、幹線道路を整備し、企業用地造成事業特別会計での用地買収を予定しているところである。新IC等を活用した事業を着実に実施し、税収増加につなげることにより自主財源のさらなる拡充に努められたい。

### ○公共施設等整備について

貴市は3町1村が合併しているが、合併以前の各町村の公共施設等の重複や老朽化により、維持管理費が増加しているため、重複施設の解消や公共施設等の配置バランスの偏り解消などの統廃合を含めた公共施設等整備が課題となっている。公共施設の最適化を目的とする「本巣市公共施設等総合管理計画(平成29年3月策定)」を着実に実施し、将来を見据えた適正な公共施設等の管理を図られたい。